

月付託 日	受理 番号	件	名	請願者 氏名	紹介議員
二、七	三	道路開設並びに公道編入 に関する請願		名護町長 大城勉助 外一名	吉元 栄真
二、一四	七	ボーリングマシンによる 水田用水源調査に関する 請願		座間味村長 山城 安市	大田 昌知
三、二八	一二	道路開設並びに公道編入 に関する請願		宮古市町村議会議 長会 会長 糸教盛之助	真栄城徳松
五、二七	一五	屋我地村一周道路政府認 定道路の工事促進に関する 請願		名護町長 大城勉助 外一名	吉元 栄真
				屋我地村長 玉城作太郎	吉元 栄真

(宮里金次郎君登壇)

○宮里金次郎君 本委員会に付託され
ました陳情五十八件、請願十一件につ
いては、慎重に審議した結果それぞれ
別紙の通り処理すべきものと決定いた
しました。御報告申し上げまして御審
議をお願い申し上げます。

○議長(安里積千代君) 御質疑ござ
いせんか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)
別に御質疑もないようでございます
ので、日程第八十九から第二百二十八
までの四十件につきまして、各日程の説
上げを省略いたしまして一括表決した
いと思ひますが、御異議ございせん
か。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)
御異議ないと認めます。よつてその通
りとりはからいます。日程第八十九か
ら二百二十八までの案件につきまして委
員長の報告通り決定することに御異議

ございせんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)
御異議ないと認めます。よつてその通
り決定をいたしました。

○議長(安里積千代君) 休憩いたし
ます。
(午後六時五十二分休憩)
(午後八時十七分再開)

○議長(安里積千代君) 再開いたし
ます。只今休憩中に各派の協議の結果
によりまして、長嶺秋夫君外三名の議
員からシエツト機墜落事件に関する決
議案が發議されて、委員会審査省略要
求書が提出されております。よつて直
ちにお諮りをいたします。本決議案に
ついては、審査省略要求書の通り委員
会審査を省略することとし、議事日程
に追加いたしました。本日直ちに議題
とすることに御異議ございせんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)
御異議ないと認めます。よつて日程を

追加いたしました。委員会の審査を省
略し、直ちに議題といたします。シエ
ツト機墜落事件に関する決議を議題と
いたします。発議者の趣旨説明をお願
いいたします。

決議案第七号

シエツト機墜落事件に関する決
議案

右の議案を發議する。

一九五九年六月三十日

發議者 長嶺 秋夫
平良 幸市
大瀧喜三郎
山川 泰邦

立法院議長 安里積千代君

シエツト機墜落事件に関する決
議案

右の議案については、立法院法第四
十三条第四項但書の規定に基き委員会
の審査を省略されたい。

一九五九年六月三十日

發議者 長嶺 秋夫
平良 幸市
大瀧喜三郎
山川 泰邦

立法院議長 安里積千代君

シエツト機墜落事件に関する決
議案

今朝アメリカ空軍のシエツト機が石
川市宮森小学校に墜落、学童を含む多
数市民が一瞬にして死傷し、校舍及び
民家を焼失した惨事は痛恨の極みであ
る。

当院は罹災者に対し心から哀悼の意
を表するとともに、かかる事故を想起
した米軍当局に嚴重に抗議するもので
ある。

われわれは米軍当局が速かにその責
任を明らかにして適切な措置を講じ、
かつ、今後かかる不祥事が絶対に発生
しないよう強く要求するものである。

右決議する。

一九五九年六月三十日

琉球政府立法院

(長嶺秋夫君登壇)

○長嶺秋夫君 只今議題となりました
シエツト機墜落事件に関する決議につ
きまして發議者を代表いたしました思
います。今朝委員会の審査中にラジオを
通じて今朝の事件を知ったのでありま
すが、私たちはその瞬間「やつたか」
というふうな衝撃を受けたのでありま
す。普段からこういう事故があつては
ならないがという不安のうちに今日ま
で過していたのでありますが、これが
現実の姿となつて今朝現われましたと
きに、琉球住民に対するそのショック
の大なることは極めて想像できるので
あります。直ちに私たちは車をとばし
まして現場に馳せ参じたのであります
が、あの悲惨な跡を眺めましたとき
に、私たちは過しましたあの戦争の当
時を想ひ起しまして胸を締められるの
があつたのであります。それが特にい
たいけな学童を中心にして多くの市民
が生命財産を一瞬にして奪われたので

あります。このことは米軍当局が如何

に基地上の演習とはいふものの、いつ

てはならない事故に対する手段の整

備、訓練その他に手ぬかりがあるし、

その他にも一大反省をして貰わなけれ

ばならないことがあるのではないかと

思うのであります。私たちはここに学

堂を合む多数の犠牲者に心から哀悼の

意を住民を代表してここに捧げたいと

思うのであります。と同時に、かかる

不祥事件を起した米軍当局に対して責

任を強く追求いたしました。今後かか

る事件が絶対に発生しないよう厳重な

抗議を住民の名において申入れねば

ならない時期であると思ふのでありま

す。そこで本日のこの本会議におきま

して取りあえずこの措置を取つて貰う

べく琉球立法院におきまして決議して

(全員黙祷)

なお、本決議に對しましては高等弁務

官並びに空軍指令官その他關係方面に

對しまして議長名をもつて送付するこ

とを附加しておきます。この決議に盛

られております通り、我々は罹災者に

對しまして心から哀悼の意を表するも

のであります。その哀悼の誠を捧げま

す意味におきまして、我々は一分間當

議場において罹災者の靈に對しまして

黙祷を捧げたいと思ひます。黙祷。

(全員黙祷)

黙祷を終ります。

○議長(安里彌千代君) 以上をもち

まして本日の日程を全部終了いたしま

す。本日はこれで散会いたします。

(午後八時二十五分散会)

○本日の出席者左の通り

議長 十番 安里彌千代

副議長 十八番 長嶺 秋夫

一 番 瑞慶寛長仁

二 番 宮里 初子

三 番 山城 善光

四 番 平良 良松

五 番 知花 英夫

六 番 又吉 正輝

七 番 平良 幸市

八 番 宮里金次郎

十六番 星 克

十七番 中村 栄孝

十九番 喜納 政業

二十番 久高 将憲

二十一番 親川 仁助

二十二番 大湾喜三郎

二十三番 平田 嗣祐

二十四番 新垣 安助

二十五番 大浜 信賢

二十六番 伊集 盛吉

二十七番 津嘉山朝信

二十八番 山川 泰邦

二十九番 大田 昌知

(決議案朗読)

○議長(安里彌千代君) お諮りをい

たします。討論質疑を省略いたしました

して直ちに表決に付したいと思ひます

が、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないと認めます。よつてシエツ

ト機墜落事件に関する決議を表決に付

します。慎重、かつ、重大な決議であ

りますので、起立をもちまして賛否

を問いたいと思ひます。本決議につき

まして御賛成の方は御起立をお願い

いたします。